

キャラクター名
志木 直人

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン ノイマン	ワークス	UGNチルドレンB	カヴァー	大学生
オプション		年齢	19	性別	男
覚醒	探求	衝動	飢餓	初期侵食率	28 %
出自	名家の生まれ	経験	古強者	邂逅	同行者

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	0	0	1			1	行動値	8
感覚	0	1	0			1	(非装備時)	8
精神	6	0	0			6	戦闘移動	13
社会	2	0	0			2	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	6		RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	7	
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ポルトアクションライフル	射撃	1r+6		8		マイナー使用で達成値+5/同一エンゲージ不可
狙撃	射撃	8r+6		21		
ガン=カタ	射撃	9r+6		21		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲: 0 合計回避: 0

所持品	
ポルトアクションライフル	
ウェポンケース	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
達人	P	N		
シナリオロイス	P	N		
新入り	P 誠意	N 嫉妬		
涼良木 天音	P 憧憬	N 恐怖		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 18 残り財産P: 6

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト	2	2	メジャー	-	-	対決	-	
効果:								
コントロールソート	1	4	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 射撃を【精神】で振る/攻撃力+5、ダイス+2								
零距离射撃	1	3	メジャー	至近	-	対決	-	
効果: ダイス+[LV]/同一エンゲージ不可の制限解除								
マルチウェポン	1	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 二つの武器の攻撃力合算								
常勝の天才	7	6	セット	視界	シーン(選択)	自動	ピュア	
効果: 攻撃力+[LV×4]/シーン1回								
ファンアウト	2	4	セット	至近	範囲(選択)	自動	-	
効果: 対象を移動させる/自分は対象にできない/シナリオLV回								
勝利の女神	4	4	オート	視界	単体	自動	100	
効果: 達成値+[LV×3]/ラウンド1回								
完全演技	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

『能力無し《ピュアヒューマン》』志木 直人
 チルドレン出身のエージェント。戦術・指揮に長け、基本的には前線指揮官を任されている。
 身長は178cm、細身で基本的には穏やかな青年。しかしその時々によって別人と思わせるほどに雰囲気や容貌が変化するため、誤認しないよう注意すること。

本人からの申請により、本部から特殊兵装を貸与されていた。しかし最近になって「どうやら俺じゃ持て余すみたいなので、返却させて貰います」と申請が取り消された。

「俺は一般人とほとんど変わらないよ」とは本人の談。しかし二丁ライフルで接近戦をする様は粉れもなく曲芸であり、彼がノイマンシンドロームを発症したオーヴァードであることを示している。
 とはいえ本人の言う通り、彼自身の戦闘能力は決して低くは無いが突出してはいない。だがその指揮能力故か、複数のエージェントと共に任務へ当たった際の成功率は非常に高い。
 「あいつの指示に従っていたら、いつの間にか敵の背後を取っていた」
 「外したと思った攻撃が、彼の弾を避けようとして敵が突然屈んだことで急所に当たった」
 「志木先輩は凄いです！ 先輩の言うことを聞いていれば間違いありません！」
 彼と協力したエージェント及びチルドレンからは、上記のような証言が挙げられている。

現在の支部に配属される前はチルドレンの指導にあたることも多く、本部エージェントや新たに支部を興す場合の支部長の候補と目されている。懸念事項であった『ヴェノムハザード』との関わりについては、その討伐に貢献することで自ら疑いを晴らした。』

「一応俺もオーヴァードの端くれではあるけどさ。火い出したり物作ったり変身するとか出来ないし……。ちょっと死にづらいただけの、普通の人間だよ」
 「それじゃ皆さん、戦闘よろしくお願ひします。俺は邪魔しないよう、後ろでテキトーに援護するんで」